

第3回東公園一帯整備基本構想策定協議会 次 第

日時 令和7年9月26日（金）

午後2時から

場所 生涯学習センター2階第1会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) 基本理念と基本方針について（資料1）

(2) 導入施設・機能の検討、導入施設・規模の考え方について（資料1）

(3) 整備エリアの設定、施設配置案の検討について（資料1・2）

3 その他

第4回協議会は令和7年12月16日（火）午後3時から
津島市立図書館2階 大集会室にて開催します。

参考資料

- 資料1 津島市東公園一帯整備基本構想（案）
- 資料2 津島市東公園地域文化広場 広域MAP・拡大MAP
- 資料3 第2回東公園一帯整備基本構想策定協議会 議事概要
- 別 添 東公園一帯整備基本構想通信 vol.2
東公園一帯整備基本構想通信 vol.2.5

津島市東公園一帯整備基本構想 (案)

令和7年9月

津島市

目 次（案）

第 1 章 背景と目的

- 1 東公園整備の背景と基本構想策定の目的..... 1-1
- 2 基本構想の位置づけ 1-1

第2章 前提条件の整理

- 1 上位計画・関連計画の整理..... 2-1
- 2 東公園を取り巻く現況..... 2-18
- 3 東公園に係るニーズ 2-49
- 4 東公園が抱える課題 2-69

第 3 章 基本理念と基本方針

- 1 基本理念..... 3-1
- 2 基本方針..... 3-1

第 4 章 導入機能の検討、導入施設・規模の考え方

- 1 導入機能の検討..... 4-1
- 2 導入施設・規模の考え方..... 4-2

第 5 章 整備エリアの設定、施設配置案の検討

- 1 与条件の整理..... 5-●
- 2 整備エリアの設定 5-●
- 3 施設配置方針..... 5-●
- 4 施設配置案（ゾーニング案）の比較検討..... 5-●

第6章 整備・運営の事業手法の検討

- 1 整備・運営の基本的な考え方 6-●
- 2 事業手法の整理..... 6-●
- 3 想定される事業手法の比較検討 6-●

第7章 事業の進め方

1	財源に関する考え方	7-●
2	概算事業費の算出	7-●
3	事業実現方策の検討	7-●
4	想定事業スケジュール.....	7-●
5	事業実施に向けた課題.....	7-●

資料編

1	策定の経緯.....	資-●
2	東公園一帯整備基本構想策定協議会 設置要綱.....	資-●
3	東公園一帯整備基本構想策定協議会 委員名簿.....	資-●

第3章 基本理念と基本方針

1. 基本理念

東公園一帯整備基本構想は、公園整備によって生み出したい地域の姿を示すものです。この地域が単にスポーツをする場ではなく、多彩なコミュニティを生み出す場となるためには、スポーツをする方・しない方、住まいが市内・市外、性別や年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、あらゆる人々を対象に、みんなが集い・憩い・楽しめる場の創造が必要であると考えています。

コミュニティは地域の核であり、地域とスポーツをかけ合わせることで、スポーツを盛り上げるだけでなく、新たなコミュニティの創出や地域交流の展開、さらには時代を担う人材育成など、様々な波及効果を地域にもたらすことが期待されます。

まち・地域・人が元気になっていく、そんな公園づくりを目指すため、以下の基本理念を掲げて、東公園一帯整備基本構想を策定します。

■基本理念

みんなの笑顔と元気があつまる健幸園

～つなげる絆、しあわせ育む、まちづくり創造拠点～

2. 基本方針

本構想の基本理念を踏まえた具体的な方向性をあきらかにするため、「4つの基本方針」を以下のとおり定めます。

①まちづくりの拠点性を高めるための施設の整備

公園内施設を多様化する市民ニーズを捉えた新たな施設整備を行い、まちづくりの拠点となるよう進めます。

- ・東公園を拠点として、スポーツやレクリエーションを通じたまちづくりを進めていくため、「津島市スポーツ推進計画」に基づき、東公園の敷地内に総合体育館の新設と屋内プールの再整備をします。
- ・総合体育館については、子どもから高齢者までの多様な世代、また、障がいの有無に関わらず、スポーツをはじめとした様々な活動ができる環境を整備します。
- ・屋内プールについては、市民が季節・天気を問わず利用できるような施設として再整備を行います。
- ・総合体育館・球場共に、競技大会に活用可能な施設水準を備えつつ、市民が日常的に利用することを想定とした規模で、官民連携を視野に入れた整備を検討します。
- ・公園整備にあたっては、実効性を高めるため、第1期、第2期、第3期と段階的に整備を進めていきます。
- ・多くの方が集まる拠点であるにも関わらず必要な駐車場が不足しているので駐車場の整備を進めます。

②誰もが快適に利用できる既存施設の機能強化

現在ある施設でも機能強化することで市民ニーズに対応できるように機能強化を進めます。

- ・市民から寄せられていた既存の東公園や個別施設の利用において、不便である、不足していると指摘されていた機能を補完します。
- ・東公園でこれまで行われることがなかったスポーツ大会を含む多種多様なイベントが開催されることで、市民はもとより、市外からも人が訪れ、多彩な体験・交流ができるような環境を整備します。
- ・既存施設の再整備にあたっては、老朽化の進行状況等を踏まえながら、できる限り活用します。
- ・施設の機能強化としては、熱中症対策などに配慮した空調設備の設置・トイレの洋式化や日差しを想定し屋根を設置します。

③幅広い世代が多様な活動を行うまちづくり拠点の形成

子どもから高齢者の方まで、いつでも来て楽しめる空間づくりを進めます。

- ・新たな屋内施設の整備（総合体育館・屋内プール）や既存運動施設の機能強化により、対応可能なスポーツ種別を広げるほか、スポーツに限らず、市民の多様な活動が可能となるような環境を整備します。
- ・子どもから高齢者まで、また障がいの有無に関わらず、市民みんながスポーツやレクリエーションを楽しみ、地域の交流が生まれるような環境を確保します。
- ・園路や散策路、四季を楽しめる自然環境のほか、休憩・くつろぎスペース、にぎわい施設等を確保することにより、健康づくりの場、憩いの場、交流の場として、市民が主体となる場としての利用促進を図ります。
- ・乳幼児に配慮した遊びの空間や遊具等を確保することにより、子どもたちの魅力ある遊び場として、子育て世代の利用促進を図ります。
- ・東公園周辺におけるインフラ整備や商業施設の誘導などを合わせて検討することで、東公園を核として広がるまちづくりを目指していきます。
- ・多くの市民に愛される東公園とするため、本市における公共交通ネットワークの構築の中で、東公園へのアクセス性の向上を行います。

④市民の安全・安心を支える公園機能の強化

自然災害時や厳しい夏でも雨の日でも安全・安心に使える公園づくりを進めます。

- ・既存の位置づけである広域避難場所（東公園）や地区防災活動拠点（錬成館）の機能を維持するとともに、総合体育館の整備に伴い防災機能を拡張することで、自然災害時の市民のさらなる安心・安全を支える環境を確保します。
- ・総合体育館の整備にあたっては、自然災害時の避難所となることを想定し、市民の安全・安心を支える機能の導入を念頭に置いて検討を行います。
- ・利用者が夏の暑さや夜の安全確保など安全・安心に公園での活動を楽しめる空間とします。

第4章 導入施設・機能の検討、必要規模の設定

1. 導入施設・機能の検討

前章で定めた基本方針から、東公園の利用シーンを想定し、導入施設・機能を設定します。

基本方針	想定される利用シーン	新たな東公園の導入施設・機能
【方針1】 まちづくりの拠点性を高めるための施設の整備	・季節・天候に関わらず、日常的にスポーツに親しみ、市民大会やスポーツ関連イベントが開催される	・屋内スポーツ施設機能 ➢ 総合体育館 ➢ 屋内プール ➢ 錬成館（武道館） ・屋外スポーツ施設機能 ➢ 野球場 ➢ 庭球場 ➢ サッカー場 ・公園機能 ➢ 遊び場（屋内・屋外） ➢ 憩いの場 ➢ 多目的広場 ➢ 園路・散策路 ・その他付帯機能 ➢ 文化活動機能 ➢ 自然環境を生かした機能 ➢ 防災機能 ➢ 駐車・駐輪機能（交通インフラ）
【方針2】 誰もが快適に利用できる既存施設の機能強化	・市民大会やスポーツ関連イベントなど、市民主体の催しが開催され、市内外から人々が集まる。 ・通常時は、スポーツや健康づくりの活動、文化活動、交流活動など、市民が気軽に利用できる	
【方針3】 幅広い世代が多様な活動を行うまちづくり拠点の形成	・子どもに魅力的な遊び場があり、子育て世代の交流が生まれる ・ユニバーサルデザイン・インクルーシブに配慮した施設・設備があり、多様な人々が集まる。	
【方針4】 市民の安全・安心を支える公園機能の強化	・自然災害時において、広域避難場所や地区防災活動拠点として活用される。 ・貯水槽や防災倉庫など、災害時に必要な機能が確保されている。 ・季節・天候に関わらず、安全・安心に公園での活動を楽しむ空間となる。	

2. 導入施設・規模の検討

①基本的な考え方

- ・本構想の検討範囲は現東公園の区域を基本としていますが、導入機能の配置を検討する上で敷地の確保が必要となる場合は、区域の拡張を含めて検討します。
- ・導入機能については、既存施設の活用を基本としつつ、必要に応じて新規施設の整備を検討し、その実現を目指すものとします。
- ・既存施設の活用の検討にあたって、上位計画である「津島市公共施設等適正配置計画」や「津島市スポーツ推進計画」の施設別の整備方針を踏まえて検討します。特に、・老朽化や市民ニーズ等の変化により、機能の見直しが必要となる施設については、機能の廃止・集約を含めて検討するものとします。

②導入施設・規模の考え方

一体整備後の東公園に導入する施設と規模に関して、以下のとおり整理します。

a) 屋内施設

導入施設	基本的な考え方	配慮事項
総合体育館 (新設)	・競技スペースはメインアリーナとサブアリーナを確保します。	・想定される大会規模から、観客席数を検討する。
	・現卓球場、現バスケットコート（屋外）の機能を集約する。	
	・スタジオ・ジムの機能を検討する。	・総合体育館か屋内プールのどちらかでの設置を検討する。
	・総合体育館の利用者、屋外施設利用者が利用可能なクラブハウス、更衣室、シャワー室等を確保する。	・屋外施設利用者を対象外とする場合は、別途施設の設置を検討する。
	・多目的室・会議室といった、スポーツ以外の活動スペースを確保する。	
	・備蓄倉庫等の災害時の支援機能を確保する。	・市内にある既存の防災拠点を含め、位置づけを整理する。
屋内プール (再整備)	・敷地内での移設を含め、新たな施設として整備する。（施設老朽化、市民ニーズへの対応）	
	・現総合プールのうち、屋内プールの機能（25m コース等）と管理棟の機能（医務室、	

導入施設	基本的な考え方	配慮事項
	更衣室、シャワー室、ロッカー室等）を確保する。（施設老朽化への対応）	
錬成館（維持）	・熱中症対策、誰でも利用できるトイレ、ユニバーサルデザインを考慮することを基本とする。	
遊び場	・雨や雪の日でも子どもが遊べる屋内の全天候型の遊び場を検討する。	

b) 屋外施設

導入施設	基本的な考え方	配慮事項
野球場 (新設) ・ 野球場 (再整備)	・ 高校野球の予選大会の開催が可能な規格を有する、新規施設を整備する。	・ 観客席数等、大会が開催可能な整備水準に準拠する必要がある。
	・ 夜間利用のニーズが多くみられる場合は、ナイター照明等の設備導入について検討する	
	・ 現野球場は修繕を行い、市民等が気軽に楽しめる規格で再整備する。	・ 競技種目（硬式、軟式）の対応の範囲を検討
庭球場 (再整備)	・ 中学生、高校生の大会が開催可能な規格を有するテニスコートとして再整備する。	
	・ 維持管理の観点から管理しやすいコートを検討する。	
	・ 夜間利用のニーズが多くみられる場合は、ナイター照明等の設備導入について検討する。	
サッカーグラウンド場 (新設)	・ 市内の競技レベルの向上を図るため、新たに専用のグラウンドを整備し、サッカー1面、内フットサル2面の併用を想定する。	
	・ 夜間利用のニーズが多くみられる場合は、ナイター照明等の設備導入について検討する。	
ランニング・ウォーキングコース (新設)	・ 公園内の周遊コースや市民の森へ続くコースなど、公園全体の施設配置に配慮して整備する。	
その他（アーバンスポーツ施設など） (新設)	・ 利用ニーズを把握した上で、スケートボード、3×3やBMXなど、様々な活動が実施可能なオープンスペースとして整備する。	

C) 公園

導入施設	基本的な考え方	配慮事項
遊び場	子育て世代の交流促進を図るため、子どもに魅力的な遊び場を整備する。	屋内施設以外での公園内での子どもの遊び場
憩いの場	市民の憩いの場や交流の場を創出するため、休憩スペースやカフェ、ドッグランなどの設置を検討する。	
多目的広場	様々なイベント等の開催に対応するため、キッチンカー等の乗り入れ可能な広場を整備する。	
園路・散策路	市民の健康づくりに活用するため、市民の森の自然環境を生かした園路や散策路を整備する。	
駐車場	スポーツ大会やイベント時に車や自転車が駐車できるよう整備する。	
防災	自然災害発生時には防災施設（避難場所）として活用できるよう整備する。	

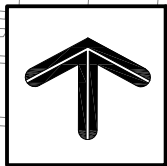
③スポーツ団体ヒアリング結果

スポーツ団体のヒアリング結果を基に、一体整備後の東公園に導入する施設の配置と規模に関して、以下のとおり整理します。なお、表中の青文字で記載した項目は次章の構想図において反映したものとなります。

導入施設	ヒアリング団体	ヒアリング結果	施設配置
総合体育館 (新設)	津島市スポーツ少年団 剣道団	・試合場スペース、サブ試合場 ・選手等控室 ・観客席 ・防具置き場 ・休憩スペース	・最大6面使用可能
	津島市スポーツ協会 剣道部	・昇段審査が出来る ・サブコート ・審査員等控室 ・観客席数の整備 ・観客スペース ・防具の置き場 ・試合場(コート)数不足	
	津島市スポーツ協会 空手道部	・県大会以上の大会が開催できる会場 ・現況の市民大会、連盟主催大会においては、問題なく開催することができるが、公式大会(県大会クラス)の開催を企画するには、コート面数6～8くらい確保できる会場が必要である。	・6面使用可能
	津島市スポーツ少年団 バドミントン団	・大会誘致の希望あり(今は愛西市人数多数の大会(約600人)は一宮総合体育館で実施 ・最低16面 サブアリーナ必要 ・観客席は多ければ多い方がよい ・最近駐車場でのアップ禁止体育館が多いので、アップできる場所が確保できるとよい ・コート6面は欲しい	・最大8面使用可能
	津島市スポーツ協会 バドミントン部	・他市とのバドミントン大会(副会長の浦上氏が声かければ集まる) ・6面以上のコート ・観客席100人以上 ・地区全体のバドミントン大会を検討したが、3面の体育館では無理	
	津島市スポーツ協会 卓球部	・海部地区、西尾張地区大会の開催、 ・通常体育館にある設備、サブコートがあれば各クラブの練習場にもなるので必要 ・卓球台が常設できれば良いが、収納する場合、倉庫の広さの確保 ・会場が狭い	・最大10面以上使用可能
	津島市スポーツ協会 バレーボール部	・尾張大会を開催するには最低3面は必要 ・海部津島の大会をもっと大きな場所でやりたい。現状、2面とるといっぱいになってしまう。 ・2～3面のコートとサブコートがあるとよい。	・最大3面使用可能
	津島市スポーツ協会 バスケットボール部	・観客席があるとよい ・毎年クリニックを受けているが、大きな体育館で開催してほしい。 ・狭い、観客席がないので子供たちや保護者がいるスペースがない。 ・飛鳥村、弥富市で開催させてもらっている大会を市内で開催できたらと思う。	・最大3面使用可能
	津島市スポーツ協会学連	・バレーボール、バスケットボール2面仕様、観客席、	
屋内プール (再整備)	津島市スポーツ協会 水泳部	・公認は50mだが、25mあれば十分であり、そのほうが利用しやすい。 ・コースは7～8コース程度、一般的な数で良い。	・最大8レーン使用可能
	津島市スポーツ協会学連	・市内小中学校において年間通して授業で使用できること ・25m×8 or 10コース	
錬成館 (維持)	津島市スポーツ協会 相撲部	・現在行われている各種大会、選手の控室等は蒲郡市の相撲場が理想、 ・屋根付きの常設土俵 ・屋根付き観覧席	
遊び場	-	-	
野球場(新設)	-	-	
野球場 (再整備)	津島市スポーツ少年団 野球団	・高校野球が開催できるような球場にしてほしい。少年団としてはグラウンドは1面あれば良い。 ・夜間照明、屋根付きベンチ、観覧席、スコアボード	
	津島市スポーツ協会 軟式野球部	・大会使用となった場合、上記内容に加え、審判室、本部室、放送室、教護室、選手控室、駐車場(自家用車、バス)が必要。 ・スコアボード(最低でもカウント表示、スコア表示)、散水栓の整備、ベンチの水道、トイレの改修、軟式野球ができる球場をもう1面(B面を使用することは安全面で問題がある)	
庭球場(再整備)	-	-	
サッカーグラウンド場 (新設)	津島市スポーツ協会 サッカー部	・105MX68Mのグラウンドがあれば県大会の誘致可能 ・日よけ雨よけ必要 ・全カテゴリーで使用したいので人工芝フィールド、 ・夜間照明 ・東公園のピッチ規格をあと10M少年野球側に広げたい	
	津島市スポーツ少年団 サッカー団	・クラブハウスの施設があると…。 ・<ピッチ>105mx68m取れるとよい。現状95m。 ・全方位でギャラリー(観戦スペース)があるとよい。ナイター設備が欲しい	
ランニング・ウォーキングコース(新設)	-	-	
その他(アーバンスポーツ施設など)(新設)	津島市スポーツ協会 ソフトボール部	・愛知県大会:複数面対応のグラウンド(4～5面) ・東海大会、全国大会:複数面対応のグラウンド(3～7面) ・照明 ・面数が不足	・最大2面使用可能 ※但しコート規格は必ずしも準していない
	スケートボード団体 ※現在は個々で活動	・夜間照明の整備、競技スペースと平坦な初心者スペースの住み分け、大会開催(地域活性化)、現在の東公園スポーツ広場+バスケット部分を含めた広さが理想、駐車場(競技場近く)、近隣住民に対する騒音は課題。東公園に設置するのであればなるべく東側か南側に整備してほしい。市営庭球場とサッカー場の間ぐらいがベスト。 ・BMX、インラインスケートと共同で利用する施設もある。けが等の心配はある。	
憩いの場	-	-	
多目的広場	津島市スポーツ協会 グラウンド・ゴルフ部	・東公園ではベンチのところにシート(屋根)が欲しい。(A,Bグラウンド)	
園路・散策路	-	-	
駐車場	津島市スポーツ少年団 剣道団	・駐車場	・駐車台数は約850台～1160台確保
	津島市スポーツ協会 空手道部	・駐車スペース(300台程度)を確保してもらえたら企画を立てたい。	
	津島市スポーツ協会 バドミントン部	・駐車場50台以上	
	津島市スポーツ協会 バスケットボール部	・駐車場が狭いので車が収容できない。	
	津島市スポーツ協会 軟式野球部	・駐車場は1000台以上は必要。	
防災	-	-	

※施設配置と規模に関する意見のみ抽出しております

施設配置案（A案）



SCALE=1:2500 (A3)

0 25 50 100m

総合体育館及び屋内プールへのアクセス優先型

《施設配置を行う上での条件》

- 01既存の野球場、庭球場は既存活用とする
- 02既存のプールと児童館は撤去する
- 03既存の主動線は既存線形を基本とする
- 04公園出入口は南側とする
- 05整備エリアの拡大は公園敷地北側の農地のみを想定する（住宅地、南側は含めない）
- 06部分供用を前提とした段階施工が可能な配置とする
- 07市民の森との相互利用の促進を図るため新たに用地を取得しアクセス動線と駐車場を段階的に配置する
- 08インクルーシブ広場は誰もが気軽に利用できるように駐車場と隣接配置する
- 09建築物は高圧電線に配慮した計画とする
- 10新たに野球場は敷地内に設置しないものとする

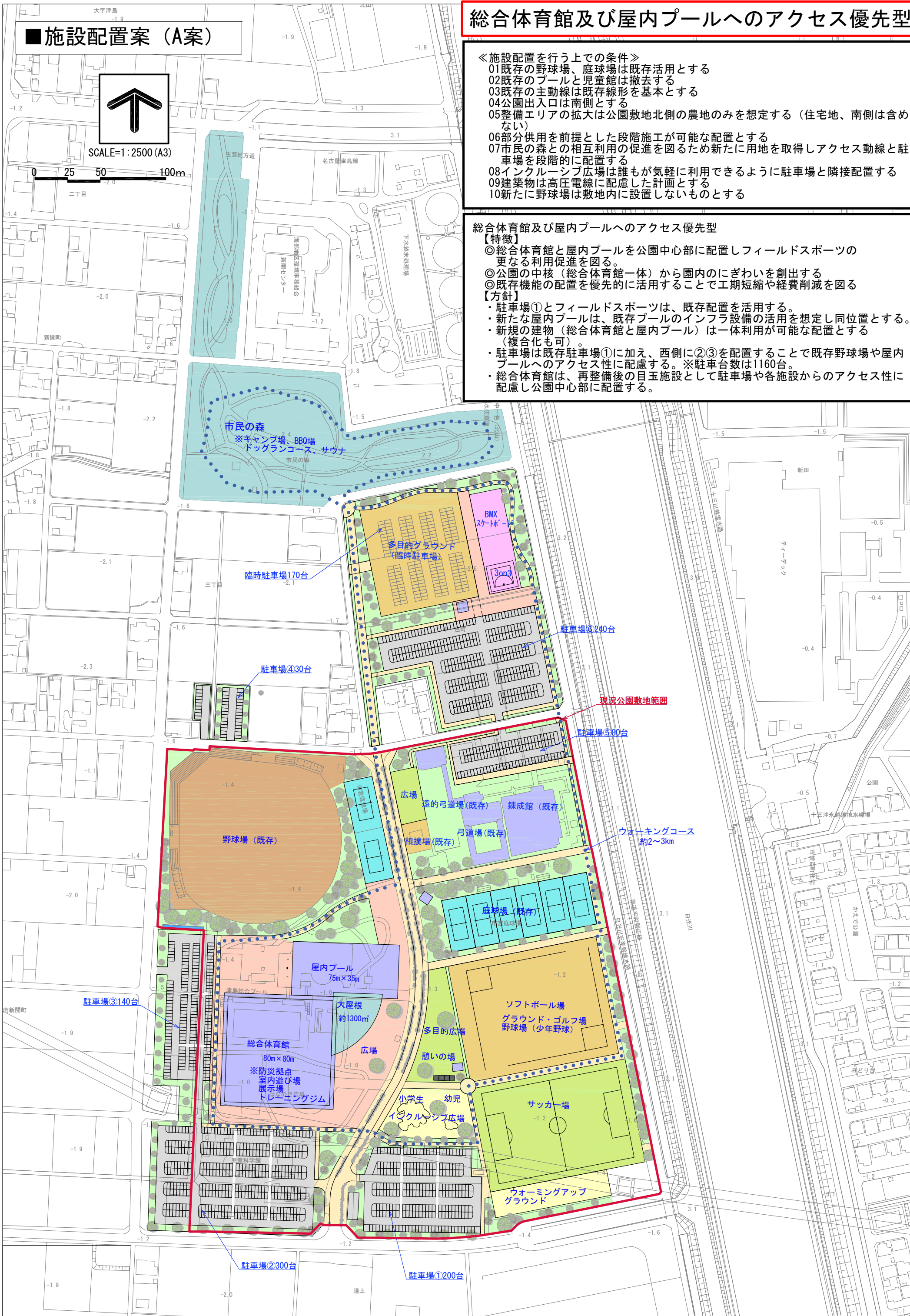
総合体育館及び屋内プールへのアクセス優先型

【特徴】

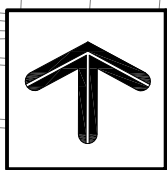
- ◎総合体育館と屋内プールを公園中心部に配置しフィールドスポーツの更なる利用促進を図る。
- ◎公園の中核（総合体育館一体）から園内のにぎわいを創出する
- ◎既存機能の配置を優先的に活用することで工期短縮や経費削減を図る

【方針】

- ・駐車場①とフィールドスポーツは、既存配置を活用する。
- ・新たな屋内プールは、既存プールのインフラ設備の活用を想定し同位置とする。
- ・新規の建物（総合体育館と屋内プール）は一体利用が可能な配置とする（複合化も可）。
- ・駐車場は既存駐車場①に加え、西側に②③を配置することで既存野球場や屋内プールへのアクセス性に配慮する。※駐車台数は1160台。
- ・総合体育館は、再整備後の目玉施設として駐車場や各施設からのアクセス性に配慮し公園中心部に配置する。



施設配置案（B案）



SCALE=1:2500 (A3)

0 25 50 100m

フィールドスポーツへのアクセス優先型

《施設配置を行う上での条件》

- 01既存の野球場、庭球場は既存活用とする
- 02既存のプールと児童館は撤去する
- 03既存の主動線は既存線形を基本とする
- 04公園出入口は南側とする
- 05整備エリアの拡大は公園敷地北側の農地のみを想定する（住宅地、南側は含めない）
- 06部分供用を前提とした段階施工が可能な配置とする
- 07市民の森との相互利用の促進を図るため新たに用地を取得しアクセス動線と駐車場を段階的に配置する
- 08インクルーシブ広場は誰もが気軽に利用できるように駐車場と隣接配置する
- 09建築物は高圧電線に配慮した計画とする
- 10新たに野球場は敷地内に設置しないものとする

フィールドスポーツへのアクセス優先型

【特徴】

- ◎ソフトボール場やサッカー場を公園中心部に配置しフィールドスポーツの更なる利用促進を図る。
- ◎利用者の使い勝手に配慮し、利用目的に応じた駐車場利用が可能となる。
- ◎現況の管理施設を残したまま、整備を進めることができる。

【方針】

- ・公園中心部にフィールドスポーツを活用する。
- ・新規の建物（総合体育館と屋内プール）は一体利用が可能な配置とする（複合化も可）。
- ・総合体育館と新屋内プールは、東側に配置することで管理機能の切り替えに配慮する。
- ・駐車場は既存の駐車場①を拡張するとともに、駐車場②③に配置することで各施設へのアクセス性に配慮する。※駐車台数は1100台

市民の森
※キャンプ場、BBQ場
ドッグランコース、サウナ

臨時駐車場170台

駐車場④30台

多目的グラウンド
(臨時駐車場)

BMX
スケートボード

駐車場⑥240台

現況公園敷地範囲

駐車場⑤80台

野球場 (既存)

広場

遠的弓道場(既存)

錬成館 (既存)

相撲場(既存)

弓道場(既存)

庭球場 (既存)

市営庭球場

ウォーキングコース
約2~3km

サッカー場

津島総合プール

駐車場③140台

はなのき広場

ソフトボール場
グラウンド・ゴルフ場
野球場 (少年野球)

児童科学館

小学生 幼児

インクルーシブ広場

総合体育館
80m×80m
※防災拠点
室内遊び場
展示場
トレーニングジム

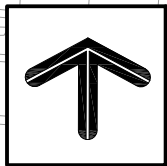
大屋根
約1300㎡

屋内プール
75m×35m

駐車場②160台

駐車場①280台

施設配置案（C案）



SCALE=1:2500 (A3)

0 25 50 100m

既存施設活用型

《施設配置を行う上での条件》

- 01既存の野球場、庭球場は既存活用とする
- 02既存のプールと児童館は撤去する
- 03既存の主動線は既存線形を基本とする
- 04公園出入口は南側とする
- 05整備エリアの拡大は公園敷地北側の農地のみを想定する（住宅地、南側は含めない）
- 06部分供用を前提とした段階施工が可能な配置とする
- 07市民の森との相互利用の促進を図るため新たに用地を取得しアクセス動線と駐車場を段階的に配置する
- 08インクルーシブ広場は誰もが気軽に利用できるように駐車場と隣接配置する
- 09建築物は高圧電線に配慮した計画とする
- 10新たに野球場は敷地内に設置しないものとする

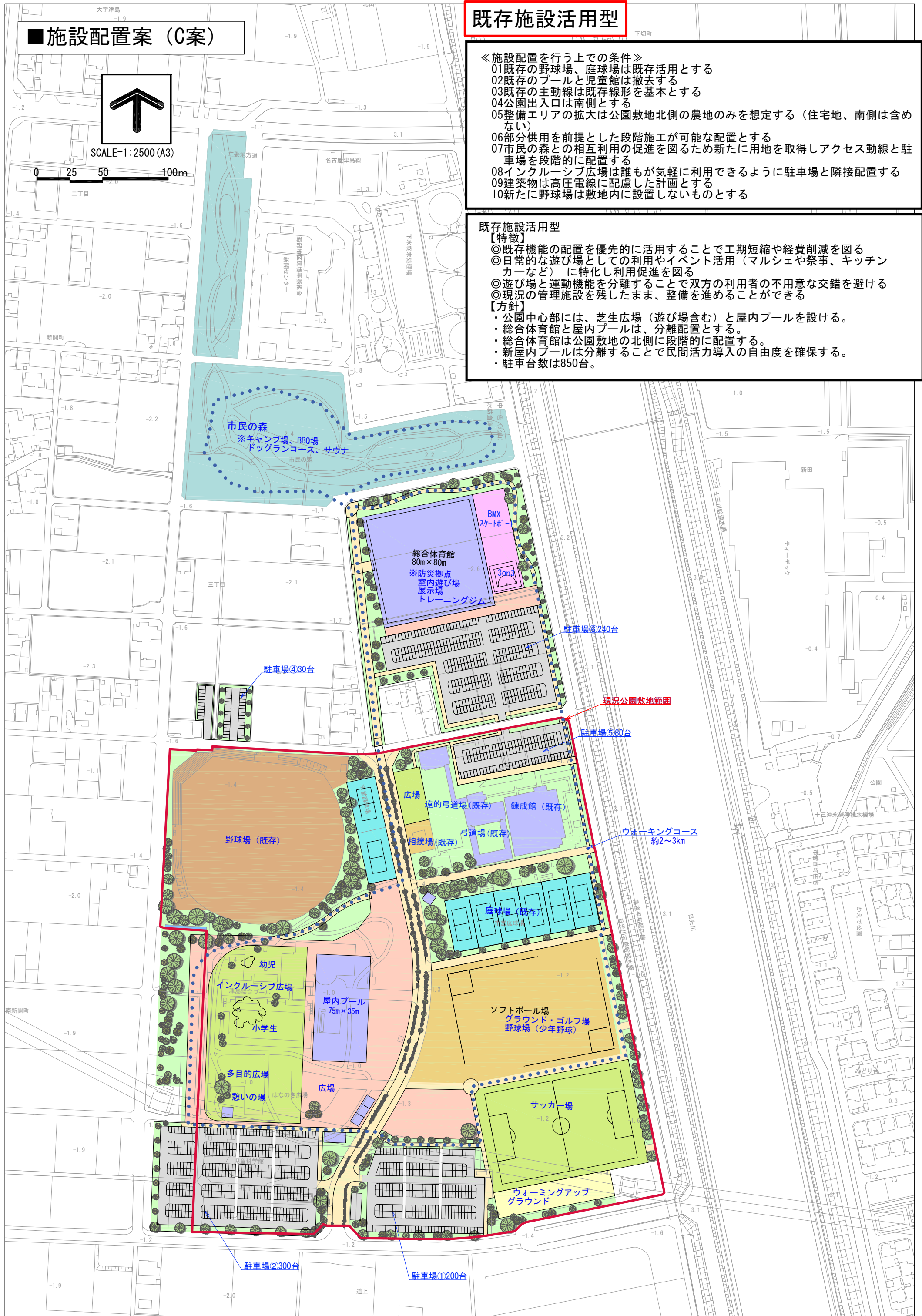
既存施設活用型

【特徴】

- ◎既存機能の配置を優先的に活用することで工期短縮や経費削減を図る
- ◎日常的な遊び場としての利用やイベント活用（マルシェや祭事、キッチンカーなど）に特化し利用促進を図る
- ◎遊び場と運動機能を分離することで双方の利用者の不要な交錯を避ける
- ◎現況の管理施設を残したまま、整備を進めることができる

【方針】

- ・公園中心部には、芝生広場（遊び場含む）と屋内プールを設ける。
- ・総合体育館と屋内プールは、分離配置とする。
- ・総合体育館は公園敷地の北側に段階的に配置する。
- ・新屋内プールは分離することで民間活力導入の自由度を確保する。
- ・駐車台数は850台。



津島市東公園一帯整備基本構想（案）

令和7年9月 発行

発行/津島市教育委員会社会教育課東公園整備推進室

〒496-8686 津島市立込町2丁目21番地

TEL：0567-55-9428 FAX：0567-25-8748

E-mail：shakyo@city.tsushima.lg.jp

広域MAP



津島市東公園地域文化広場 拡大MAP



- ◆ 錬成館 津島市中一色町中山26
TEL:0567-24-8001
- ◆ 市営球場・市営庭球場・東公園
TEL:0567-24-8001
- ◆ 津島総合プール 津島市南新開町2-74
TEL:0567-28-2556
- ◆ 津島児童科学館 津島市南新開町2-74
TEL:0567-24-8743

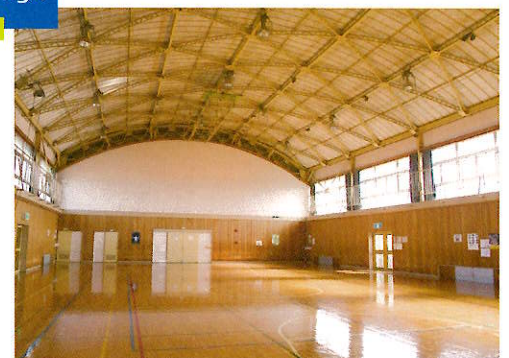
駐車のご案内

錬成館駐車場: 100台
多目的グラウンド南駐車場: 200台
科学館南駐車場: 50台
市営球場北駐車場: 100台
大型バスも可

アクセス

東公園 名鉄津島駅より
徒歩約36分(約2.9km)

葉莉スポーツの家



球技から武道まで、
多種多様な屋内競技に対応した施設です。

津島市葉莉町字綿掛73
TEL:0567-24-4092

■ 開館時間 / 9:00~21:00
■ 休館日 / 木曜日(祝日、休日の場合は開館)
年末年始

アクセス

名鉄青塚駅より徒歩約14分(約1.2km)

第2回東公園一帯整備基本構想策定協議会 議事概要

日 時 令和7年6月27日（金）午後2時～3時40分
場 所 津島市役所4階大会議室
出席委員 内藤会長、垣見副会長、兼子委員、田中委員、渡辺委員、松本美智子委員、秀徳委員、伊藤彰浩委員（代理：渡邊専務理事）、伊藤二三男委員、飯田委員（代理：水澤）、林委員
欠席委員 鈴木委員、松本幸正委員、岡田委員、植田委員

次 第

1. あいさつ

内藤会長：東公園一帯整備基本構想策定に向けて委員のみなさまには忌憚のないご意見を頂戴したい。

浅井教育長：北海道北見市で活動をしているロコ・ソラーレ（カーリング）による町興しがプロジェクトXで放送された。スポーツの力を強く感じる。ワークショップでは参加者が未来川柳を作り、東公園の具体的な考えを出し合った。前回に引き続き、この構想を一步でも前に進められるよう委員のみなさまには力を貸して欲しい。

2. 議題

- ①ワークショップ及びWEBアンケートの実施結果について
- ②基本構想の基本理念・基本方針について
- ③導入施設・機能の検討、導入施設・規模の考え方について

議事録（要旨）

議題 ①ワークショップ及びWEBアンケートの実施結果について

資料1 ワークショップかわら版

資料2 東公園一帯整備に関するWEBアンケート調査結果概要

事務局説明	
資料をもとにワークショップ及びWEBアンケートの実施結果について説明した。第1回協議会で委員に依頼した東公園の再整備に関する意見調査結果について、委員からコメントをいただいた。	
主な意見及び質疑応答	
内藤会長	前回の協議会で委員のみなさまにお願いをしていた意見調査票について、説明をお願いします。
伊藤彰浩委員	市民の利用に重点を置くか、市外から利用に重点を置くか議論の対象となる。施設の整備と併せて、交通インフラを整備することが大切になっ

	てくる。
松本美智子 委員	東公園は海拔が低いので、水没しないように土地を高くする必要がある。バーベキューコンロやヘリポートを作っておくと有事のときに便利である。
内藤 会長	学校からは小中学校のプールを廃止して、東公園に屋内プールができれば、学校がプールにかけている費用が減るし、年間を通して利用ができるようになる。また、部活動の地域移行についてもつながっていくのではないか。

議題 ②基本構想の基本理念・基本方針について

資料3 津島市東公園一帯整備基本構想（案）

事務局説明	
資料をもとに基本構想の基本理念・基本方針について説明した。	
主な意見及び質疑応答	
内藤 会長	事務局が提案した基本理念の3案について、どの案が良いかまたは、別の意見があれば委員の意見を伺いたい。
秀徳 委員	すべての案に「創造」が使われているが、何を意味しているのか。こういう場所になったらいいなとワクワクするが、「創造」という言葉だとイメージが湧かない。
事務局	市民も含めてみんなで東公園を作り上げるという思いで「創造」という言葉を使っている。
伊藤彰浩 委員	「新たな価値」というのは何を示しているのか。
事務局	東公園を核として交流が広がるような場となること。
伊藤二三男 委員	3案の良いところを取って新しい案を作ったらどうか。
飯田 委員	もう少しインパクトがある言葉を使ってほしい。
林 委員	巡回バスの運行ルートの見直しがあった。東公園へのアクセスが良くなると、市民がゆっくり過ごせる環境になると思う。
松本美智子 委員	3案の良いところを取って新しい案を作ったらどうか。「笑顔、集う、東公園」という言葉を入れたらどうか。
渡辺 委員	インパクトのあるものを主題として、副題として目標などを入れると良いと思う。例えば、～みんなの笑顔が集まる場所を目指して～のような現在進行形が良いのではないか。
田中 委員	マルチパークではなく、スポーツに特化したほうが分かりやすいのではないか。
事務局	スポーツに限らず、子どもから高齢者の方までが楽しめる魅力ある公園

	にしたい。
兼子 委員	神守中学校の体育館の改修工事を行った。今あるものを修繕するだけでも環境は良くなると思う。
浅井 教育長	インパクトのない感じがする。シンボルとなるような単語を入れることはできないか。
内藤 会長	委員の意見をまとめて、3案の良いところを取って新しい基本理念を作る。副題をつけてインパクトのあるものにする。

議題 ③導入施設・機能の検討、導入施設・規模の考え方について

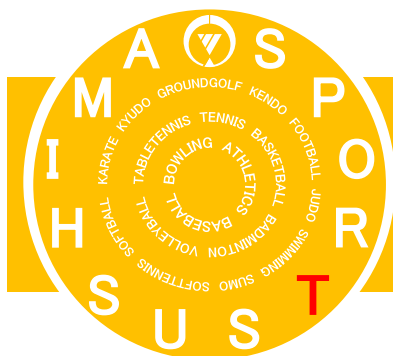
資料3 津島市東公園一帯整備基本構想（案）

事務局説明	
資料をもとに導入施設・機能の検討、導入施設・規模の考え方について説明した。	
主な意見及び質疑応答	
伊藤彰浩 委員	レストラン、飲食関係の施設を入れる予定はあるか。
事務局	構想の中で飲食については記載しないが、民間事業者からの提案があればできるようにする。
渡辺 委員	子どもの屋内の遊び場は本当に大切になってくると思う。構想で具体的に記載してほしい。屋外の遊び場は屋根とミストサウナがあればなお良く、遊具は何を置くか選定が難しくなってくる。
松本美智子 委員	下水道を利用したトイレの設置を屋外施設に記載してほしい。
事務局	委員のみなさまからいただいた意見を構想に反映していく。

3. その他

（事務局）次回の協議会は、9月26日（金）午後2時から生涯学習センター2階第1会議室で開催を予定している。

以上



東公園一帯整備基本構想通信 vol.2

津島市教育委員会社会教育課東公園整備推進室スポーツ振興グループ

電話 55-9428

ワークショップ及びWEBアンケートの実施結果について

1 ワークショップの開催

令和7年5月18日、29日にワークショップ～東公園の“いま”を見つめ“みらい”を考えよう～を開催しました。市民のみなさまから愛される、魅力ある公園づくりを進めるため東公園の現在の課題や再整備後に求められる機能を地域住民や利用者目線から意見交換を行いました。

ワークショップでは、愛知学院大学の内藤准教授によるミニセミナーを開催し、「スポーツ施設とまちづくり」をテーマに運動公園である東公園の再整備にあたって参考となる事例を紹介いただくとともに、まちづくりへのスポーツ施設の活かし方についてご講義いただきました。ミニセミナー後は、東公園の「現状のよいところ・問題点」、「どのような場所になるとよいか」等、グループに分かれて活発に話し合いました。

ワークショップの最後には、グループごとに五・七・五の未来川柳「なったらいいな！こんな公園」を発表し、ワークショップを締めくくりました。参加者が楽しみながら真剣に取り組んでいる姿が印象的な有意義な時間となりました。



【ミニセミナーの様子】



【グループワークの様子】



【未来川柳】

2 WEBアンケートの実施

東公園の一帯整備に関して、可能な限り幅広く市民の考え方や意向を把握し、基本構想に反映するため、WEBアンケートを実施しました。WEBアンケートの内容は、ワークショップでの意見を補完することを見据え、東公園の“いま”と“みらい”に着目し、「現状のよいところ・問題点」、「どのような場所になるとよいか」について意見を伺いました。

＜対 象 者＞ 市民、学生（中学3年生及び高校2年生）、スポーツ関係団体

＜実施期間＞ 令和7年4月15日から令和7年6月1日まで

＜実施方法＞ 津島市公式LINEにてWEBアンケートの案内と回答フォームのURLを配信
二次元コードを掲載したWEBアンケートの案内チラシを配布

＜回 答 数＞ 市民288件、学生528件、スポーツ関係団体50件 計866件

Q. 現状の東公園や公園内施設のよいところについて、あなたの考えに近いものを教えてください。

市民

- 1 子どもの遊び場や遊具が充実している
- 2 駐車場が十分にある
- 3 散歩やジョギングができる遊歩道が整っている

学生

- 1 子どもの遊び場や遊具が充実している
- 2 利用したいスポーツ種目や活動を行うための施設・設備が充実している
- 3 公園内の施設・設備が充実している

スポーツ関係団体

- 1 子どもの遊び場や遊具が充実している
- 2 利用したいスポーツ種目や活動を行うための施設・設備が充実している
- 3 駐車場が十分にある

Q. 今後、東公園がどのような空間になれば、今以上に訪れたいと思いますか。

あなたの考えに近い項目のうち近いものを教えてください。

市民

- 1 天候に左右されず年間を通して快適にスポーツが楽しめる空間
- 2 子どもが遊び場や遊具で安心して遊べる空間
- 3 試合の観戦やスポーツイベントなど、誰もがスポーツに親しむことができる空間

学生

- 1 天候に左右されず年間を通して快適にスポーツが楽しめる空間
- 2 子どもが遊び場や遊具で安心して遊べる空間
- 3 試合の観戦やスポーツイベントなど、誰もがスポーツに親しむことができる空間

スポーツ関係団体

- 1 天候に左右されず年間を通して快適にスポーツが楽しめる空間
- 2 試合の観戦やスポーツイベントなど、誰もがスポーツに親しむことができる空間
- 3 市民大会や地区大会などのスポーツ大会が開催可能な空間

Q. その他、東公園や公園内施設について、ご意見・ご質問がありましたら教えてください。

※自由意見（一部抜粋）

（公園全体に関する意見）

- ・赤ちゃんを連れて入れるトイレが少ない。洋式トイレを増やしてほしい。
- ・季節の花などが多くあり楽しめ、癒される空間ができたらうれしい。
- ・夏は日陰がなく、冬は風が強い。年間を通してもっと利用しやすくなると良い。
- ・1周1キロメートルほどのランニングコースがあれば良い。

（個別施設に関する意見）

- ・プールを再開してほしい。 ・錬成館に空調設備を整えてほしい。
- ・球場にナイター設備を希望する。 ・庭球場を砂入り人工芝にしてほしい。
- ・バスケットコート の地面をコンクリートにして、ラインを引いてほしい。

3 第2回東公園一帯整備基本構想策定協議会

令和7年6月27日に第2回東公園一帯整備基本構想策定協議会を開催しました。協議会では、ワークショップ及びWEBアンケートの実施結果、構想の基本理念・基本方針、導入施設・機能の検討、導入施設・規模の考え方について委員のみなさまと意見交換をしました。

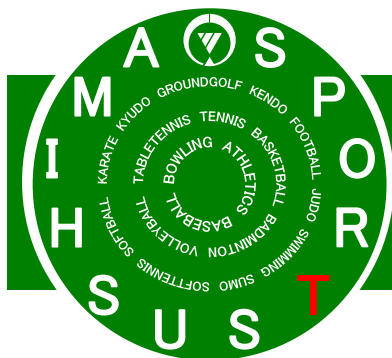
《 バックナンバー 》

東公園一帯整備基本構想策定に向けた東公園一帯整備基本構想策定協議会の内容を公開しています。興味のある方は右の二次元コードよりご確認ください。

次回、「東公園一帯整備基本構想通信 vol. 3」は令和7年10月ごろ発行予定

東公園一帯整備
基本構想策定
協議会の内容は
こちらから





東公園一帯整備基本構想通信 vol.2.5

津島市教育委員会社会教育課東公園整備推進室スポーツ振興グループ

電話 55-9428

「東公園の“いま”を見つめ“みらい”を考えよう」 ワークショップの開催結果について

1 実施内容

開催日時	休日回 令和7年5月18日(日) 9:30~12:00	平日回 令和7年5月29日(木) 18:30~21:00
場 所	児童科学館(東公園内)	錬成館(東公園内)
テーマ	東公園の「現状のよいところ・問題点」、「どのような場所になるとよいか」についての意見交換を通じて、東公園の「いま」を見つめ、「未来のすがた」を考える。	
内 容	● 東公園一帯整備の概要説明 ● ミニセミナー：「スポーツ施設とまちづくり」 講師：内藤正和さん(愛知学院大学 健康科学部 准教授) ● グループワーク、発表 ➢ 東公園の現状分析 ➢ 未来川柳「なったらいいな！こんな公園」 ● 総括	

2 開催にあたり

開会のあいさつでは、浅井教育長が東公園の再整備に対する思いや期待について語りました。

また、休日開催となった回には、日比市長も駆けつけ、公園整備への思いを参加者に語りました。



■ 浅井教育長



■ 日比市長

3 ミニセミナー

ミニセミナーでは、愛知学院大学の内藤正和准教授をお迎えし、「スポーツ施設とまちづくり」をテーマにご講演いただきました。



■ ミニセミナーの様子

4 グループワーク

東公園の“いま”と“みらい”について、グループに分かれて意見交換を行いました。その結果を「なったらいいな！こんな公園」をテーマに五・七・五の未来川柳としてまとめました。

グループワークの様子



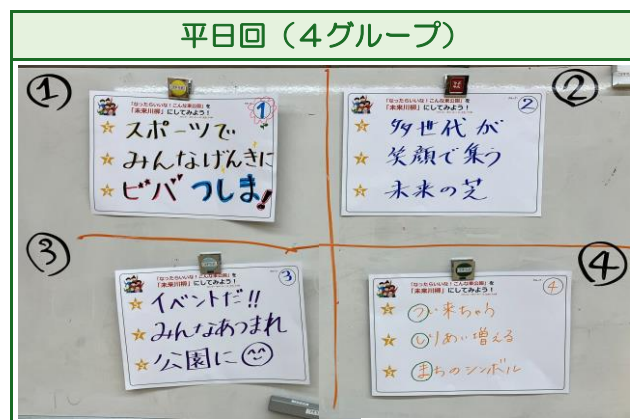
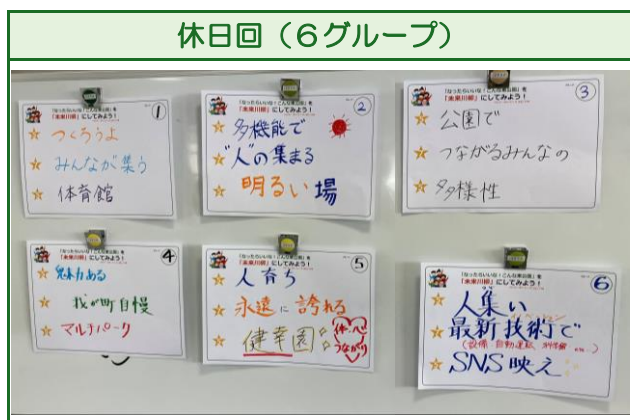
◆ “いま” の東公園の問題点（抜粋）

公園全体	・全体的に施設が古い ・トイレが少なく、古い（和式トイレ） ・雨の日に遊ぶところがない	・ベンチ等の休憩スペースが少ない ・屋根がなく、日かげの場所が少ない ・公園周辺は街灯が少なく、夜は暗くて危険
施設	・錬成館はバリアフリーが整っていない ・市営球場は設備が古く、ナイター設備がない ・市営庭球場は水はけが悪く、ナイター設備もない	・総合プールが故障しており、利用できない ・総合体育館がない ・更衣室やシャワーなどの施設がない
交通アクセス	・駅から距離があり、公共交通のアクセスが弱い ・近くにバス停がなく、バスの本数も少ない	・駐車場が点在しており、わかりにくい ・1台分の駐車スペースがせまく、止めにくい
イベント	・イベントが少なく、行く機会がない	・スポーツのみの利用となっている。
その他	・施設の利用方法がわかりにくい	・SNS 映えする施設がない

◆ “みらい” の東公園がどのようなになるとよいか（抜粋）

公園全体	・施設を新しくして、最新設備を導入 ・天候に関わらず利用できる公園 ・子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる公園	・緑あふれる四季が楽しめる場所 ・小中学校や高校の大会にも使ってもらえるような、あま地域のスポーツの中心となる公園
施設	・錬成館にエアコン設置 ・プロ野球の試合ができるような市営球場 ・市営球場や市営庭球場にナイター設備	・プールを再開して、大会を開催 ・屋内でスポーツができるような総合体育館の整備 ・自転車専用コースやランニングコースの整備
交通アクセス	・車がなくてもアクセスしやすいように、バス停の設置や公園内への乗り入れ	・駐車場を拡大 ・津島駅からシャトルバスや自動運転バスを運行
イベント	・スポーツに限らず色々なイベントができる場所 ・広場をつくって誰でもイベント（マルシェ、ワークショップ、ステージ等）ができる公園	・目玉になる施設を整備し、市外からも人が集まる公園 ・パブリックビューイングできる公園
その他	・ネットで施設を予約できるようにしたい ・外国人も楽しめる公園（外国語の表記）	・おしゃれな建物やフォトスポット（ロゴなど）を整備して、映えスポットにしたい

◆ 未来川柳「なったらいいな！こんな公園」



5 ワークショップを終えて

ワークショップにご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想を紹介します。

- ・いろいろな人の意見をもっときいて、改革を進めていくことが必要と気づいた。
- ・皆さんの意見を聞いて東公園の「強み・魅力」、「弱み・課題」を再発見できた。
- ・みなさん津島愛が溢れていると思いました。
- ・・・など



6 より良い東公園を目指して

現在、東公園地域の一体的な整備に向けた協議会を設置し、基本構想の策定を進めています。ワークショップでいただいたご意見等を踏まえながら、人々が集い、魅力あふれる東公園となるよう、解決すべき課題や整備の方針を検討していきます。



東公園一帯整備
基本構想の
内容はこちらから

